



O P E N A C C E S S W E E K 2 0 1 9

だれのためのオープン化？

オープンな知識における平等を考えよう

インターネットを通じて多くの人々が、世界中に溢れる情報へ簡単にアクセスできるようになった今。誰にでも開かれるべき学問の情報へ、誰もが格差なくアクセスできるためには、どのような仕組みが必要でしょうか。オープンアクセスウィークは、それを考えるためのひとつの契機です。



October. 2019

21 - 27



オープンアクセスとは

オープンアクセス（OA）は、インターネットを通じて**教育・研究活動の成果を無償で公開**し、世界中の人々に**障壁ないアクセスを提供**することをいいます。誰もが分け隔てなく学術成果を共有し、学術研究の更なる発展を促すため、OAの推進は世界中に広がっています。

オープンアクセスウィークとは

オープンアクセスウィークは、毎年10月に、**世界各地でOAに関連するイベントを開催**する取り組みです。今年のテーマは“**Open for whom?**”（**誰のためのオープン化?**）。環境や言語などの壁を越えた知識共有の平等性を考えます。

オープンアクセスと機関リポジトリ

OAの主な手段は、出版元が無料で公開する方法と、著者自身がWebサイトや機関リポジトリで公開する方法の二つです。**機関リポジトリ**とは、大学や研究機関が**研究者の論文等をWeb上で無料公開し、OAを支援するシステム（サービス）**のことです。

機関リポジトリとJPCOAR

日本全国のリポジトリを持つ大学・研究機関が協働する**国内最大規模のOA団体**、それがオープンアクセスリポジトリ推進協会（JPCOAR）です。この期間中も、**JPCOARやそのメンバーであるあなたの機関**は、OA推進のため様々な活動を実施しています。

J P C O A R

オープンアクセスリポジトリ推進協会



法政大学
HOSEI UNIVERSITY

OPEN ACCESS INFORMATION

法政大学オープンアクセスポリシー

法政大学は、学内で生産された教育・研究成果を捕捉・収集し、効果的に発信することによって、学術研究のさらなる発展とイノベーションの創出、研究成果に関する透明性と質の保証等を目指すため、2019年9月24日に「法政大学オープンアクセスポリシー」を策定しました。

これは、法政大学における学術論文等の研究成果を、「法政大学学術機関リポジトリ」等によってインターネット上で公開することを推奨するものです。

- 対象：
法政大学所属教職員が生産した教育・研究成果（論文、図書、教材、学術会議発表用ポスター、講演資料、研究データ等）
- 著作権の取り扱い：
リポジトリに登録した著作物の著作権は学内懸賞論文などごく一部を除いて権利者あるいは付置研究所に帰属し、大学へは移転されません。

ご不明な点などは、右記のお問い合わせ先へご連絡ください。

法政大学学術機関リポジトリ

法政大学では、大学で生成された研究成果等の電子情報を蓄積し、学外へ情報発信するため、本サイト『法政大学学術機関リポジトリ』を開設しています。

このサイトが有効に活用され、学術研究の発展に寄与することを期待しております。

Hosei University Repository is an open access repository that contains research output created by Hosei University faculty and students.

- URL : <https://hosei.repo.nii.ac.jp/>
- 運用開始 : 2006年10月
- 登録コンテンツ数 : 18,607件 (2019年10月時点)

■ 成果物・根拠データ (アイテム) の登録・公開

教職員・学生の方は、下記の2stepで論文・研究データ・教材などの研究・活動成果を登録してオープンアクセス化することができます。費用や登録作業のご負担はありません。ぜひお気軽にご活用ください。

1. 所定の承諾書類を発表する研究所や学部等発行機関へ提出し、了承を受けてください。
2. 1の承認後、公開手続きは発行機関が行います。

※ 可能な限り、(A)投稿時点～出版前の本文データ、(B)出版された本文データの両方をお送りください。

■ お問い合わせ先

法政大学図書館 リポジトリ担当

Email: hosei-ir@hosei.ac.jp